

令和3年度 中学校2年数学学力テスト

(令和4年1月実施) 熊本県中学校教育研究会数学部会編

<注意> 答えはすべて右の解答欄に記入しなさい。(所要時間50分)

1 次の計算をしなさい。

① $3x - y - 5y - 2x$

② $2(-x - 5y) - 3(2x - 4y)$

③ $\frac{x+2y}{2} - \frac{3x-4y}{4}$

④ $(-8x)^2$

⑤ $4a^2b \div (-\frac{4}{3}ab)$

⑥ $-9x^2y \div (-3x) \times 2y$

1 《解答欄》

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	

2 次の問いに答えなさい。

⑦ $a = -2, b = \frac{3}{5}$ のとき, $4a + 3b - 5a + 7b$ の値を求めなさい。

⑧ 等式 $c = 2(a+b)$ を, b について解きなさい。

⑨ 連立方程式 $\begin{cases} 7x + 9y = 1 \\ y = 2x - 11 \end{cases}$ を解きなさい。

⑩ 一次関数 $y = 3x - 4$ について, 次のア~エの中から正しいものをすべて選び, 記号で答えなさい。

ア グラフは右下がりの直線である。

イ グラフの切片は-4である。

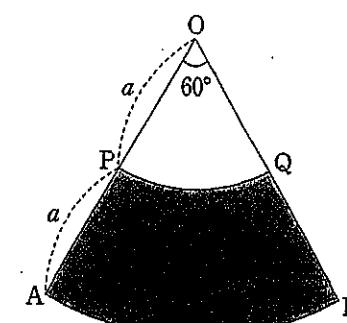
ウ x の増加量が2のときの y の増加量は6である。

エ グラフは点(3, 5)を通る。

⑪ 右の図は, 中心角が 60° であるおうぎ形OABとおうぎ形OPQである。 $OP = PA = a$ のとき, 色のついた部分の面積を a を使って表しなさい。ただし, 円周率は π とする。

2

⑦		
⑧		
⑨	$x =$, $y =$
⑩		
⑪		

3 y は x の一次関数で, 対応する x と y の値は, 下の表のようになっている。このとき, 次の問いに答えなさい。

x	…	-4	…	2	…	6	…
y	…	9	…	0	…	□	…

⑫ x の値が-4から2まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

⑬ 表の中の□にあてはまる数を答えなさい。

3

⑫	
⑬	

4 太郎さんと花子さんが下の問題を考えています。

問題
ある中学校の去年の生徒数は550人で, 今年は男子が5%, 女子が4%減少したので, 全体で25人少なくなった。
このとき, 今年の男子と女子の生徒数を, それぞれ求めなさい。

⑭ 花子さんは, 今年の男子の生徒数を x 人, 女子の生徒数を y 人として, 次のように連立方程式をつくった。
□をうめて, 連立方程式を完成させなさい。

$$\left\{ \begin{array}{l} = \\ \frac{100}{95}x + \frac{100}{96}y = 550 \end{array} \right.$$

(花子さん)

4

⑭	
⑮	= 25
⑯	男子 人
⑯	女子 人

⑮ 一方, 太郎さんは, 去年の男子の生徒数を x 人, 女子の生徒数を y 人として, 次のように連立方程式をつくった。

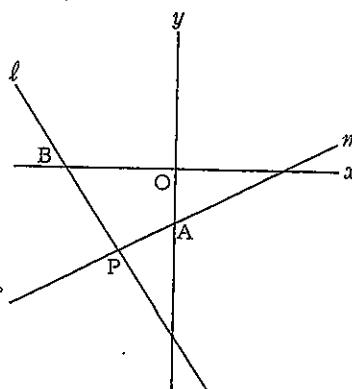
□をうめて, 連立方程式を完成させなさい。

(太郎さん)

$$\left\{ \begin{array}{l} x + y = 550 \\ = 25 \end{array} \right.$$

⑯ ある中学校の今年の男子と女子の生徒数を, それぞれ求めなさい。

5 下の図で, 直線 l は $y = -\frac{3}{2}x - 6$ のグラフで, 直線 m は点A(0, -2)を通り, 傾きが $\frac{1}{2}$ の直線である。直線 l と x 軸との交点をB, 直線 l と m との交点をPとする。
このとき, 次の問いに答えなさい。

⑰ 直線 m の式を求めなさい。

⑱ 交点Pの座標を求めなさい。

⑲ 四角形AOBPの面積を求めなさい。

5

⑰	
⑱	P(,)
⑲	

令和3年度 中学校2年数学学力テスト

(令和4年1月実施) 熊本県中学校教育研究会数学部会編

<注意> 答えはすべて右の解答欄に記入しなさい。(所要時間50分)

1 次の計算をしなさい。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 3x - y - 5y - 2x \\ &= 3x - 2x - y - 5y \\ &= x - 6y \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 2(-x - 5y) - 3(2x - 4y) \\ &= -2x - 10y - 6x + 12y \\ &= -8x + 2y \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad \frac{2(x+2y)}{2x^2} - \frac{(3x-4y)}{4} \\ &= \frac{2(x+2y)}{2x^2} - \frac{(3x-4y)}{4} \\ &= \frac{2x+4y-3x+4y}{4} = \frac{-x+8y}{4} = 64x^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{4} \quad (-8x)^2 \\ &= (-8x) \times (-8x) \\ &= 64x^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{5} \quad 4a^2b \div (-\frac{4}{3}ab) \\ &= \frac{4a^2b}{1} \times \frac{3}{4ab} \\ &= \frac{4a^2b \times 3}{4 \times ab} \\ &= -3a \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{6} \quad -9x^2y \div (-3x) \times 2y \\ &= -9x^2y \times \frac{1}{-3x} \times \frac{2y}{1} \\ &= 9x^2y \times \frac{2y}{3x} = 6x^2y^2 \end{aligned}$$

2 次の問いに答えなさい。

$$\textcircled{7} \quad a = -2, b = \frac{3}{5} のとき, 4a + 3b - 5a + 7b の値を求めなさい。 \\ = 4a - 5a + 3b + 7b = -a + 10b = -(-2) + 10 \times \frac{3}{5} = 8$$

$$\textcircled{8} \quad \text{等式 } c = 2(a+b) を, b \text{について解きなさい。} \\ 2a+2b=c \\ 2b=c-2a \\ b=\frac{c-2a}{2}$$

$$\textcircled{9} \quad \text{連立方程式 } \begin{cases} 7x+9y=1 \\ y=2x-11 \end{cases} \text{を解きなさい。} \\ \begin{cases} 7x+9(2x-11)=1 \\ 25x=99 \\ x=\frac{99}{25} \\ y=2 \times \frac{99}{25}-11=-\frac{16}{25} \end{cases}$$

$$\textcircled{10} \quad \text{一次関数 } y = 3x - 4 \text{について, 次のア~エの中から正しいものをすべて選び, 記号で答えなさい。} \\ \text{ア) グラフは右下がりの直線である。 ブ) 上がりの直線である。} \\ \text{イ) グラフの切片は-4である。 ネ) xの増加量が2のときのyの増加量は6である。} \\ \text{ウ) グラフは点(3, 5)を通る。 ハ) OP = PA = a のとき, 色のついた部分の面積をaを使って表しなさい。} \\ \text{ただし, 円周率は}\pi\text{とする。}$$

グラフは右下がりの直線である。右上がりの直線

イ) グラフの切片は-4である。

ウ) xの増加量が2のときのyの増加量は6である。2×6

エ) グラフは点(3, 5)を通る。3=3×3-4

⑪ 右の図は、中心角が60°であるおうぎ形OABとおうぎ形OPQである。OP=PA=aのとき、色のついた部分の面積をaを使って表しなさい。ただし、円周率はπとする。

$$\begin{aligned} 2\theta - \frac{\theta}{6} &= 2\pi \times 2\pi \times \pi \times \frac{60^\circ}{360^\circ} - a \times a \times \pi \times \frac{60^\circ}{360^\circ} \\ &= 4\pi a^2 \times \frac{1}{6} - \pi a^2 \times \frac{1}{6} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= \frac{4}{6} \pi a^2 - \frac{1}{6} \pi a^2 = \frac{3}{6} \pi a^2 = \frac{1}{2} \pi a^2 \end{aligned}$$

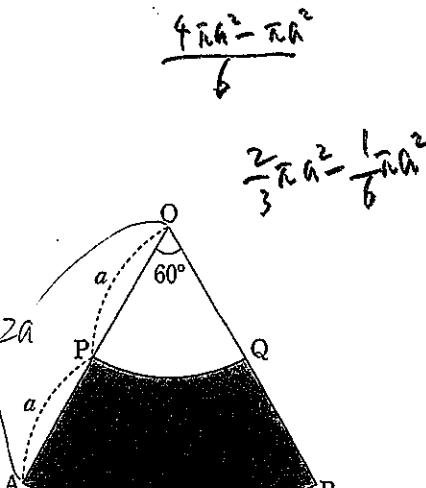
2年	X組	Y号
氏名	荒田	点

1 解答欄

①	x - 6y
②	-8x + 2y
③	\frac{-x+8y}{4}
④	64x^2
⑤	-3a
⑥	6x^2y^2

2

⑦	8
⑧	b = \frac{c-a}{2}, b = \frac{c-2a}{2}
⑨	x = 4, y = -3
⑩	1, ハ, ワ
⑪	\frac{1}{2}\pi a^2, \frac{\pi a^2}{2}



3 yはxの一次関数で、対応するxとyの値は、下の表のようになっている。このとき、次の問いに答えなさい。

x	-4	2	6
y	9	0	□

12 xの値が-4から2まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

$$\textcircled{13} \quad \text{表の中の } \square \text{にあてはまる数を答えなさい。} \\ 3 = -\frac{3}{2}x + 3 \quad \boxed{1} = 6 \text{ が入る} \\ 3 = -\frac{3}{2} \times 2 + 3 = (2, 0) \text{ が入る}$$

$$3 = -\frac{3}{2}x + 3 \quad \boxed{b} = (2, 0) \text{ が入る} \\ 3 = -\frac{3}{2} \times 2 + b = b = 3$$

$$3 = -\frac{3}{2}x + b \quad \boxed{b} = -3 + b \\ 3 = -3 + b \quad b = 6$$

14 太郎さんと花子さんが下の問題を考えています。

3

12	-\frac{3}{2}
13	-6

14	x + y = 525
15	0.05x + 0.04y = 25
男子	285 人
女子	240 人

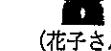
問題 ある中学校の去年の生徒数は550人で、今年は男子が5%, 女子が4%減少したので、全体で25人少なくなった。

このとき、今年の男子と女子の生徒数を、それぞれ求めなさい。

15 花子さんは、今年の男子の生徒数をx人、女子の生徒数をy人として、次のように連立方程式をつくった。

□をうめ、連立方程式を完成させなさい。

$$\begin{cases} x + y = 525 \\ \frac{95}{100}x + \frac{96}{100}y = 550 \end{cases}$$



一方、太郎さんは、去年の男子の生徒数をx人、女子の生徒数をy人として、次のように連立方程式をつくった。

□をうめ、連立方程式を完成させなさい。

$$\begin{cases} x + y = 550 \\ 0.05x + 0.04y = 25 \end{cases}$$



16 ある中学校の今年の男子と女子の生徒数を、それぞれ求めなさい。

$$\begin{cases} \text{男子が } 300 \times 0.05 = 15 \text{ 人少く} \\ \text{女子が } 250 \times 0.04 = 10 \text{ 人少く} \end{cases}$$

$$\begin{cases} \text{男子が } 300 - 15 = 285 \text{ 人} \\ \text{女子が } 250 - 10 = 240 \text{ 人} \end{cases}$$

今年は

男子が300人 女子250人

3 = 250

男子が300人 女子240人

3 = 240

男子が285人 女子240人

3 = 285

1/26(水)の自習!!!

家でしかりや、さうけ題いや、次の日までに提出!! 単元テストは

2年組番号()

200

13

三角形 (教科書P126~P138)

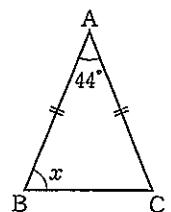
間違えた問題には×を記入しよう。

1

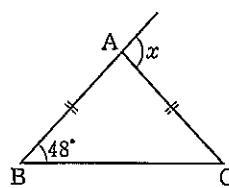
p.130 二等辺三角形の性質 知・技 10点×2 /20

次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

(1) $AB=AC$



(2) $AB=AC$

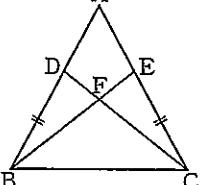


2

p.133・134 二等辺三角形になるための条件 知・技 10点×3 /30

右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形である。辺 AB , AC 上にそれぞれ点 D , E を $BD=CE$ となるようになり、 BE と CD との交点を F とする。次の問い合わせに答えなさい。

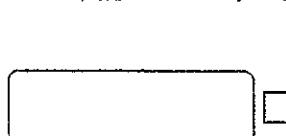
(1) $\triangle DBC$ と合同な三角形を答えなさい。



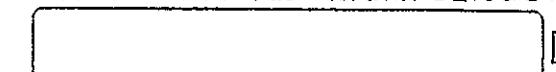
(2) (1)より、 $\angle FCB$ はどの角と等しいですか。



(3) (2)より、 $\triangle FBC$ はどんな三角形といえますか。



(2) (1)で使った直角三角形の合同条件を答えなさい。



3

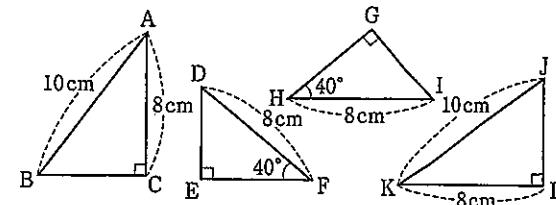
p.135 逆 知・技 10点 /10

$a>0$, $b>0$ ならば、 $a+b>0$ である。このことからその逆をいいなさい。また、それが正しくなければ反例をあげなさい。



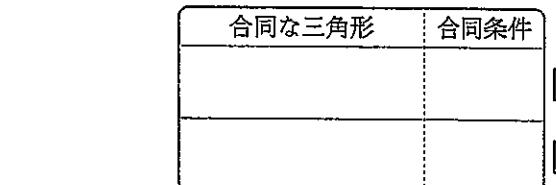
p.137 直角三角形の合同条件 知・技 10点×2 /20

次の図で、合同な三角形はどれとどれですか。記号≡を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を①, ②から選び、番号で答えなさい。



直角三角形の合同条件

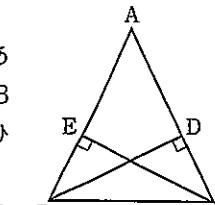
- ① 斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい。
- ② 斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい。



p.136・137 直角三角形の合同 知・技 10点×2 /20

右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形である。頂点 B , C から辺 AC , AB にそれぞれ垂線 BD , CE をひく。次の問い合わせに答えなさい。

(1) $\triangle ABD$ と合同な三角形を答えなさい。



三角形

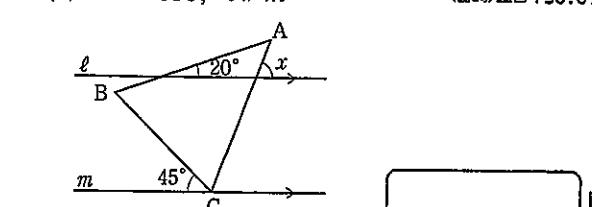
発展

1 p.130 二等辺三角形の性質 知・技 10点×3 /30

次の図で、 $\angle x$, $\angle y$ の大きさを求めなさい。



(2) $AB=AC$, $\ell \parallel m$ (宮崎)正答率58.6%



2 p.131 二等辺三角形の性質の証明 知・技 5点×6 /30

右の図で、「二等辺三角形の頂角 $\angle A$ の二等分線が底辺 BC を垂直に2等分する」ことを証明した。□にあてはまるものを書きなさい。

証明

$\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において、仮定から、

$AB=AC$ ①

②

共通だから、 $AD=AD$ ③

①, ②, ③より、④がそれぞれ等しいから、

$\triangle ABD \cong \triangle ACD$

したがって、 $BD=$ ⑤

$\angle ADB=\angle$ ⑥

$\angle BDC=180^\circ$ だから、 $\angle ADB=$ ⑦

よって、 AD ⑧ BC ⑨

④, ⑨より、 $\angle A$ の二等分線は辺 BC を垂直に2等分する。

⑩

⑪

⑫

⑬

△EADはどんな三角形か考えよう。

3 p.137 直角三角形の合同の利用 理・判・表 20点 /20

右の図のように、

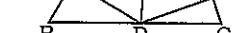
$\triangle ABC$ の $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とし、

点 D から辺 AB , AC にそれ

ぞれ垂線 DE , DF をひく。

このとき、 $DE=DF$ である

ことを証明しなさい。



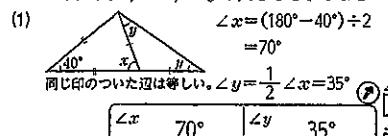
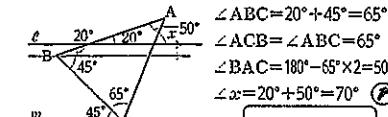
△が×のときは部分点を記入しよう。

発展

数学問題2年 □p.126~138 (回答用紙の15分)

13 5章 三角形と四角形
三角形

<input type="checkbox"/>	相	<input type="checkbox"/>	番	名前
/60	/40	/100		

□p.130 二等辺三角形の性質 知・技 10点×3 /30
次の図で、 $\angle x$, $\angle y$ の大きさを求めなさい。(2) $AB=AC$, $l \parallel m$ (倍の正答率58.6%)□p.131 二等辺三角形の性質の証明 知・技 5点×6 /30
右の図で、「二等辺三角形の頂角 $\angle A$ の二等分線が底辺 BC を垂直に2等分する」ことを証明した。□にあてはまるものを書きなさい。【証明】 $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において、仮定から、

$$\begin{aligned} AB &= AC & \cdots (1) \\ AD &= AD & \cdots (2) \\ \text{共通だから, } & AD = AD & \cdots (3) \end{aligned}$$

(1), (2), (3)より、□がそれぞれ等しいから、

$$\triangle ABD \cong \triangle ACD$$

したがって、 $BD = \square$ $\angle ADB = \square$

$$\angle BDC = 180^\circ \text{だから, } \angle ADB = \square$$

よって、 $AD \perp BC$ $\cdots (5)$ (4), (5)より、 $\angle A$ の二等分線は辺 BC を垂直に2等分する。(6) $\angle BAD = \angle CAD$

(7) 2組の辺とその間の角

$$\begin{aligned} CD &\quad \square \quad \angle ADC \\ \text{④ } & 90^\circ \quad \perp \end{aligned}$$

(7) $\angle BAD$ はどんな三角形かを考えよう。□p.137 二等辺三角形の合同の利用 知・技 20点 /20
右の図のように、

$\triangle ABC$ の $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とし、点 D から辺 AB , AC にそれぞれ垂線 DE , DF をひく。このとき、 $DE=DF$ であることを証明しなさい。

△ADE と △ADF において、仮定から、 $\angle AED = \angle AFD = 90^\circ$ ①
 $\angle DAE = \angle DAF$ ②
共通だから、 $AD = AD$ ③
①, ②, ③より、直角三角形で、斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから、
 $\triangle ADE \cong \triangle ADF$

したがって、 $DE = DF$ □p.132 チャレンジ 知・技 10点×2 /20
右の図で、△ABC は $AB=AC$ の二等辺三角形で、 AD は $\angle BAC$ の二等分線である。また、点 E は辺 AC 上の点で、 $ED \parallel AB$ である。次の問に答えなさい。(1) 総分 DC の長さを求めなさい。二等辺三角形の性質より、 $BD = CD$

$$DC = \frac{1}{2} BC = \frac{1}{2} \times 6 = 3$$

(2) △EDC の周囲の長さを求めなさい。

平行線の錯角だから、 $\angle BAD = \angle EDA$ また、 $\angle BAD = \angle EAD$ $\angle EDA = \angle EAD$ だから、△EAD は二等辺三角形。

$$ED + DC + CE = AE + DC + CE$$

$$= AC + DC = 8 + 3 = 11$$

(3) △BAD はどんな三角形かを考えよう。

(4) $\angle BAD = \angle CAD$

(5) 2組の辺とその間の角

$$\begin{aligned} CD &\quad \square \quad \angle ADC \\ \text{⑥ } & 11 \text{ cm} \end{aligned}$$

(7) $\angle BAD$ はどんな三角形かを考えよう。

丸つけポイント

採点基準 書けていたらチェックしよう！

①, ②, ③が正しく導けている。 5

合同条件が正しく書けている。 5

「△ADE ≅ △ADF」が書けている。 5

結論「DE = DF」が書けている。 5

①, ②, ③は、この順番通りでなくてもよい。

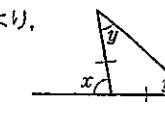
×の例 ①で、「=90°」が書かれていません。
(直角三角形の合同条件を使うため)

ポイント解説

1 ココで落とす

次のような手順で求める

(1) 三角形の内角と外角の関係より、



$$\angle x = 2\angle y$$

よって、 $\angle y = \frac{1}{2} \angle x$

(2) 平行線の性質を思いたそう。

2 ココに注意

△ABD と △ACD が合同であることの根拠に、結論の

 $\angle ADB = \angle ADC = 90^\circ$ は使えない。

何が根拠で何が結論かを確認しよう。

△ABC は $AB=AC$ の二等辺三角形で、 AD は $\angle BAC$ の二等分線である。また、点 E は辺 AC 上の点で、 $ED \parallel AB$ である。次の問に答えなさい。(1) 総分 DC の長さを求めなさい。二等辺三角形の性質より、 $BD = CD$

$$DC = \frac{1}{2} BC = \frac{1}{2} \times 6 = 3$$

(2) △EDC の周囲の長さを求めなさい。

平行線の錯角だから、 $\angle BAD = \angle EDA$ また、 $\angle BAD = \angle EAD$ $\angle EDA = \angle EAD$ だから、△EAD は二等辺三角形。

$$ED + DC + CE = AE + DC + CE$$

$$= AC + DC = 8 + 3 = 11$$

(3) △BAD はどんな三角形かを考えよう。

(4) $\angle BAD = \angle CAD$

(5) 2組の辺とその間の角

$$\begin{aligned} CD &\quad \square \quad \angle ADC \\ \text{⑥ } & 11 \text{ cm} \end{aligned}$$

(7) $\angle BAD$ はどんな三角形かを考えよう。

攻略サポート

(2)

ED, EC のそれぞれの長さはわからなくとも $ED + EC$ の長さはわかるね。△ABC は $AB=AC$ の二等辺三角形で、 AD は $\angle BAC$ の二等分線である。△ABC の内角の和は 180° である。よって、 $64^\circ + 102^\circ + \angle BAC = 180^\circ$

$$\angle BAC = 180^\circ - 64^\circ - 102^\circ = 14^\circ$$

(3) △BAD はどんな三角形かを考えよう。

(4) $\angle BAD = \angle CAD$

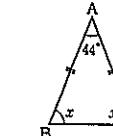
(5) 2組の辺とその間の角

$$\begin{aligned} CD &\quad \square \quad \angle ADC \\ \text{⑥ } & 14^\circ \end{aligned}$$

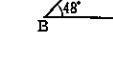
(7) $\angle BAD$ はどんな三角形かを考えよう。(8) $\angle BAC = 14^\circ$ 基本 13 5章 三角形と四角形
三角形

1 ココで落とす

開設された問題には×を記入しよう。

□p.130 二等辺三角形の性質 知・技 10点×2 /20
次の図で、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。(1) $AB=AC$ 

$$\angle x = 2\angle y$$

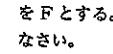
よって、 $\angle y = \frac{1}{2} \angle x$ (2) $AB=AC$ 

$$\angle C = \angle B = \angle x \text{ だから,}$$

$$\angle x = (180^\circ - 45^\circ) \div 2 = 67.5^\circ$$

(3) $逆$ □p.135 逆 知・技 10点 /10
 $a > 0, b > 0$ ならば、 $a+b > 0$ である。このことからの逆をいいなさい。また、それが正しくなければ反例をあげなさい。※両方できで正解(4) $直角三角形の合同条件$ 知・技 10点×2 /20
次の図で、合同な三角形はどれとどれですか。

記号≡を使って表しなさい。また、そのときに使った合同条件を①, ②から選び、番号で答えなさい。



$$\angle 96^\circ$$

(5) $直角三角形の合同条件$ 知・技 10点×3 /30
右の図で、△ABC は

AB=AC の二等辺三角形である。

辺 AB, AC 上にそれぞれ

点 D, E を BD=CE となるよ

うにとり、BE と CD との交点

を F とする。次の間に答えなさい。

(1) $\triangle DBC$ と合同な三角形を答えなさい。

△DBC と △ECB において、

$$BD=CE, BC=CB$$

二等辺三角形の底角は等しいから、

$$\angle DBC = \angle ECB$$

よって、2組の辺とその間の

角がそれぞれ等しい。

(2) (1)より、 $\angle FCB$ はどの角と等しいですか。

△DBC ≅ △ECB だから、

$$\angle FCB = \angle FBC$$

(3) (2)より、△FBC はどんな三角形といえますか。

△FBC は、2つの角が等しいから二等辺三角形

である。

△ABC は

$$\angle BAC = 90^\circ$$

AB=AC

$$\angle BAD = \angle CAE$$

(2) (1)で使った直角三角形の合同条件を答えなさい。

斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい。

△ACE

2/3(木) 6限 数学

これは単元テストの練習です!!!!

1 p.140~142 平行四辺形の性質の利用 知・技 10点 /10

問違えた問題には×を記入しよう。

右の図の $\square ABCD$ で、点 E, F はそれぞれ辺 BC, DA 上にあり、 $BE=DF$ である。
 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ であるが、このときに使う合同条件を答えなさい。

2 p.146~147 平行四辺形になるための条件 知・技 10点×4 /40

$\square ABCD$ で、対角線 AC に頂点 B, D から垂線をひき、ACとの交点をそれぞれ E, F とする。このとき、四角形 BFDE は平行四辺形であることを次のように証明した。

にあてはまる式やことばを書きなさい。

証明

$\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ において、仮定から、 $\angle AEB = \angle CFD = 90^\circ$ …①
 平行四辺形の対辺だから、
 ②
 $AB \parallel DC$ だから、 $\angle BAE = \angle DCF$ …③
 ①, ②, ③より、直角三角形で、斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ よって、…④
 また、 $\angle BEF = \angle DFE = 90^\circ$ だから、…⑤
 ④, ⑤より、1組の対辺が…⑥から、四角形 BFDE は平行四辺形である。

⑦	⑧
⑨	⑩
⑪	⑫
⑬	⑭

- ① 自分の力でしょくり 解きなさい。
- ② うを見しとつけ 点数を書きなさい。
- ③ やり直しを確定し (ひきまわる)
- ④ 時間があまたら 反をどんどん やなさい。
- ⑤ このプリントを 提出なさい。

2年組番組

名前を以て最初に書きなさい↑

200

3 p.148~149 特別な平行四辺形 知・技 5点×4 /20

$\square PQRS$ に次の条件が加わると、どんな四角形になりますか。(1)~(4)それともつともあてはまる四角形を⑦~⑩から選び、記号で答えなさい。

⑦ 長方形 ① ひし形 ⑨ 正方形

(1) $\angle P = 90^\circ$

(2) $PQ = QR$

(3) $PR = QS$

(4) $\angle P = 90^\circ, PR \perp QS$

4 p.153 平行線と面積 知・技 15点×2 /30

右の図で、 $\ell \parallel m$ であるとき、次の三角形と面積の等しい三角形を見つけ、そのことを式で表しなさい。

(1) $\triangle APQ$

(2) $\triangle APO$

1 p.140~142 平行四辺形の性質 知・技 10点×2 /20

次の問いに答えなさい。

(1) 右の図のように、 $\angle ABC = 78^\circ$ のひし形 ABCD がある。辺 BC 上に $AB = AE$ となる点 E をとる。点 D から線分 AE に垂線をひき、線分 AE との交点を F とする。このとき、 $\angle FDC$ の大きさを求めなさい。(高知)

(2) 右の図のような平行四辺形 ABCD がある。 $\angle A, \angle D$ の二等分線と辺 BC との交点を E, F とする。このとき、EF の長さを求めなさい。

2 p.146 平行四辺形になるための条件 知・技 20点 /20

次の条件をもつ四角形 ABCD から、平行四辺形であるものを3つ選び、記号で答えなさい。ただし、O は対角線の交点とする。

- ⑦ $AB \parallel DC, AB = DC$
- ① $AB = DC, AD = BC$
- ⑨ $AD \parallel BC, AB = DC$
- ⑩ $AO = CO, BO = DO$
- ⑪ $AO = BO, CO = DO$

3 p.147 平行四辺形になることの証明 思・判・表 20点 /20

$\square ABCD$ の対角線の交点を O とし、O を通る直線が辺 AD, BC と交わる点をそれぞれ E, F とする。このとき、四角形 AFCE が平行四辺形であることを証明しなさい。

$\triangle AOE$ と $\triangle COF$ において、

△か×のときは部分を書き記入しよう。

4 p.153 平行線と面積 思・判・表 10点×2 /20

右の図のように、 $\square ABCD$ の辺 BC 上に点 E をとり、AE の延長と DC の延長との交点を F とする。 $\triangle AFC$ と面積の等しい三角形を2つ答えなさい。

5 チャレンジ! 思・判・表 20点 /20

右の図で、点 D は辺 BC の中点、点 E は線分 AD 上で $AE = 2ED$ となる点である。 $\triangle ABE$ と $\triangle ABC$ の面積比を求めなさい。

△ABE, △ABC が、それぞれ△BDE の何倍かを考えよう。

基
本
14 平行四辺形

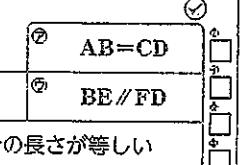
□p.140~142 平行四辺形の性質の利用
右の図の $\square ABCD$ で、点 E, F はそれぞれ辺 BC, DA 上にあり、 $BE=DF$ である。 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ であるが、このときに使う合同条件を答えなさい。 $AB=CD, BE=DF, \angle B=\angle D$

□p.146~147 平行四辺形になるための条件
 $\square ABCD$ で、対角線 AC に頂点 B, D から垂線をひき、 AC の交点をそれぞれ E, F とする。このとき、四角形 $BFDE$ は平行四辺形であることを次のように証明した。
にあてはまる式やことばを書きなさい。

証明
 $\triangle ABE$ と $\triangle CDF$ において、仮定から、 $\angle AEB=\angle CFD=90^\circ$ …①
平行四辺形の対辺だから、

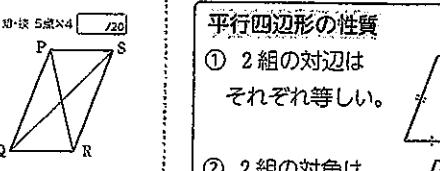
②
…②
AB//DC だから、 $\angle BAE=\angle DCF$ …③
①, ③より、直角三角形で、斜辺と1つの锐角がそれぞれ等しいから、 $\triangle ABE \cong \triangle CDF$ よって、
④
…④
また、 $\angle BEF=\angle DFE=90^\circ$ だから、
⑤
…⑤
④, ⑤より、1組の対辺が ⑥ から、四角形 $BFDE$ は平行四辺形である。

⑦
…⑦
AB=CD
⑧
…⑧
BE=DF
…⑨
平行でその長さが等しい



□p.146~149 特別な平行四辺形
 $\square PQRS$ に次の条件が加わると、どんな四角形になりますか。(1)~(4)それぞれにもっともあてはまる四角形を ①~④ から選び、記号で答えなさい。
① 長方形 ② ひし形 ③ 正方形

(1) $\angle P=90^\circ$



(2) $PQ=QR$



(3) $PR=QS$



(4) $\angle P=90^\circ, PR \perp QS$

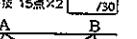


□p.153 平行線と面積

右の図で、 $\ell \parallel m$ であるとき、次の三角形と面積の等しい三角形を見つけ、そのことを式で表しなさい。

(1) $\triangle APQ$

辺 PQ が共通の底辺で、 $AB \parallel PQ$ だから、 $\triangle APQ \cong \triangle BPQ$



$\triangle APQ \cong \triangle BPQ$

(2) $\triangle APO$

$\triangle APO \cong \triangle APQ - \triangle OPQ$

$\triangle BQO \cong \triangle BPQ - \triangle OPQ$

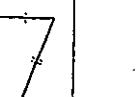
$\triangle APQ \cong \triangle BPQ$ だから、 $\triangle APO \cong \triangle BQO$

$\triangle APO \cong \triangle BQO$

● ポイント解説

1 ココが大事

平行四辺形の性質
① 2組の対辺はそれぞれ等しい。



② 2組の対角はそれぞれ等しい。



③ 対角線はそれぞれの中点で交わる。



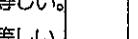
2 ココが大事

平行四辺形になるための条件

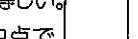
① 2組の対辺がそれぞれ平行である。(定義)



② 2組の対辺がそれぞれ等しい。



③ 2組の対角がそれぞれ等しい。



④ 対角線がそれぞれの中点で交わる。



⑤ 1組の対辺が平行でその長さが等しい。

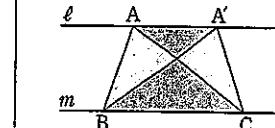


4 ココが大事

$\ell \parallel m$ のとき、

$\triangle ABC \cong \triangle A'B'C'$

$\triangle ABA' \cong \triangle ACA'$



$\triangle APO \cong \triangle BQO$

5章 三角形と四角形

平行四辺形

□p.140~142 平行四辺形の性質

次の問いに答えなさい。

(1) 右の図のように、
 $\angle ABC=78^\circ$ のひし形 $ABCD$ がある。辺 BC 上に $AB=AE$ となる点 E をとる。点 D から線分 AE に垂線をひき、線分 AE との交点を F とする。このとき、 $\angle FDC$ の大きさを求めなさい。

(2) $\angle AEB=\angle ABE=78^\circ, \angle DAF=\angle AEB=78^\circ$

$\angle ADF=180^\circ-(90^\circ+78^\circ)=12^\circ$

$\angle FDC=78^\circ-12^\circ=66^\circ$

(2) 右の図のような平行四辺形 $ABCD$ がある。
 $\angle A, \angle D$ の二等分線と辺 BC との交点を E, F とする。このとき、 EF の長さを求めなさい。

$\angle BAE=\angle EAD=\angle AEB$ (仮定, $AD \parallel BC$)

$\triangle ABE$ は二等辺三角形で、 $BE=6\text{cm}$

$\angle CDF=\angle ADF=\angle DFC$ (仮定, $AD \parallel BC$)

$\triangle DFC$ は二等辺三角形で、 $FC=6\text{cm}$

$EF=BE+FC-BC$

=6+6-10=2(cm)

(2) 平行四辺形になるための条件

① 1組の対辺が平行でその長さが等しい。

② 2組の対辺がそれぞれの中点で交わる。

③ 2組の対角がそれぞれ等しい。

④ 対角線がそれぞれの中点で交わる。

⑤ 1組の対辺が平行でその長さが等しい。

△AOE ≈ △COF

よって、 $OE=OF$

①, ④より、対角線がそれぞれの中点で交わるから、四角形 $AFCE$ は平行四辺形である。

(4) 平行線と面積

右の図のように、 $\square ABCD$ の辺 BC 上に点 E をとり、 AE の延長と DC の延長との交点を F とする。

$\triangle AFC$ と面積の等しい三角形を2つ答えなさい。

※どちらの三角形から書いても正解

△BFC △DEF

(5) チャレンジ!

右の図で、点 D は辺 BC の中点、点 E は線分 AD 上で $AE=2ED$ となる点である。 $\triangle ABE$ と $\triangle ABC$ の面積比を求めなさい。

① $AB \parallel DC, AB=DC$

② $AB=DC, AD=BC$

③ $AD \parallel BC, AB=DC$

④ $AO=CO, BO=DO$

⑤ $AO=BO, CO=DO$ ※すべてできて正解

⑥ ⑦ ⑧

△ABC : △ABE = 3 : 1

△ABC : △BDE = 6 : 2

△ABC : △BEC = 6 : 3

△ABC : △DEC = 6 : 3

△ABC : △EFC = 6 : 3

△ABC : △ABC = 6 : 6

△ABC : △ABC = 1 : 1

△ABC : △ABC = 1 :

平行線と面積

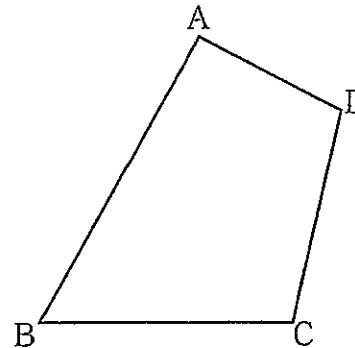
等積变形

基本の問題

• 11

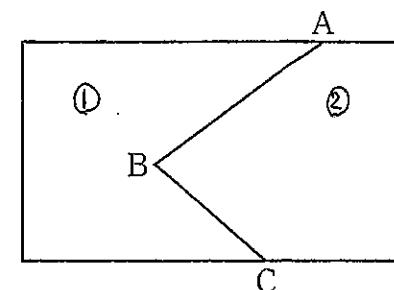
Q 下の四角形ABCDを面積を不变に三等分にしなさい。 利用可

手川



३१

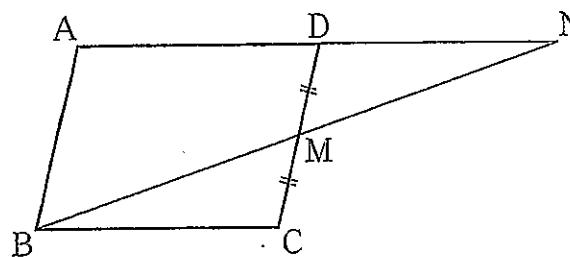
右の図のように、土地が折れ線 ABC を境界線として、2つの部分①、②に分かれています。それぞれの土地の面積を変えずに、点 C を通る直線で境界線をひきなおしなさい。



一 基本の問題

④ □ABCD の辺 CD の中点を M とし、辺 AD の延長と直線 BM との交点を N とします。

$AB = 3\text{cm}$, $AD = 4\text{cm}$ のとき, 線分 DM と
 DN の長さを求めなさい。



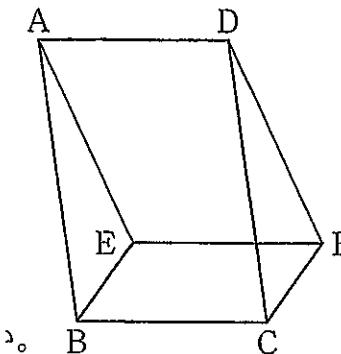
$$\boxed{D} \quad DM = \quad cm$$

$$DN = \text{cm}$$

7

2年組番略(

② 右の図で、2つの四角形ABCD,
EBCFはともに平行四辺形です



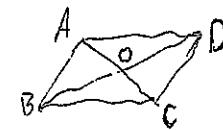
- ABCD
- EBCF

このとき、
四角形 AEDF は平行四辺形に
なります。このことを証明しな

正言

③ $\square ABCD$ の対角線の交点をOとするとき、次の(1)、(2)の条件を加えると、それぞれどんな四角形になりますか。

- (1) $\angle BOC = 90^\circ$
 (2) $AO = BO$



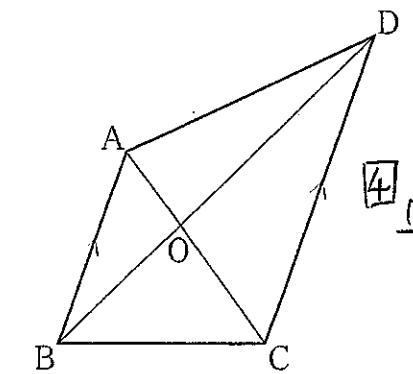
30

(2)

④ 右の図で、 $AB \parallel DC$ であるとき
次の間に答えなさい。

- (1) $\triangle ABC$ と面積が等しい
三角形はどれですか。

(2) (1)のほかの、面積が等しい
三角形の組を \equiv を使って表し

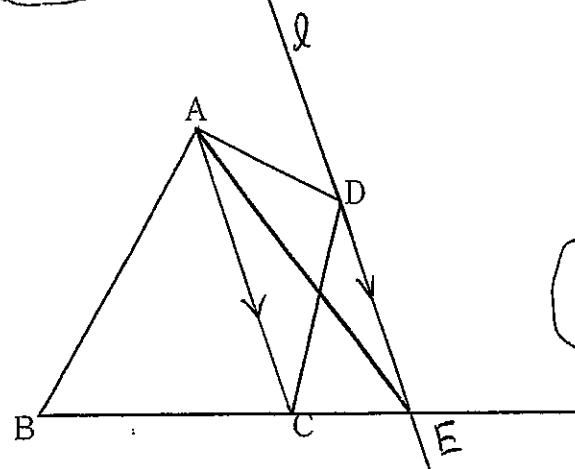


(2)

平行線と面積 等積変形 基本の問題

参考物!!

Q 下の四角形ABCDを面積を不变に三角形にしなさい。面積をどう?



- 手順
- ① ACEはひし形
 - ② ACE平行四辺形
 - ③ BCとの交点EをEとする
 - ④ AEをへく
- 四角形ABCD = △ABE

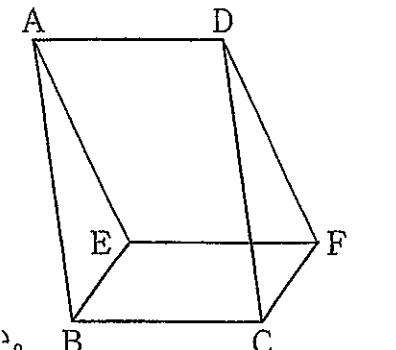
面積は等しい

②

右の図で、2つの四角形ABCD, EBCFはともに平行四辺形です。

このとき、

四角形AEFDは平行四辺形になります。このことを証明しなさい。



□ABCD
□EBCF

[証明] 仮定より 平行四辺形なら

$$AD \parallel BC$$

$$BC \parallel EF$$

したがって $AD \parallel EF \cdots \text{①}$

また 平行四辺形の対辺が等しいから $AD = BC$

$$BC = EF$$

したがって $AD = EF \cdots \text{②}$

①, ②より 1組の対辺が平行でその長さが等しいから
四角形AEFDは平行四辺形になります。

③

□ABCDの対角線の交点をOとするとき、次の(1), (2)の条件を加えると、それほどどんな四角形になりますか。

③ (1) ひし形



(2) 長方形

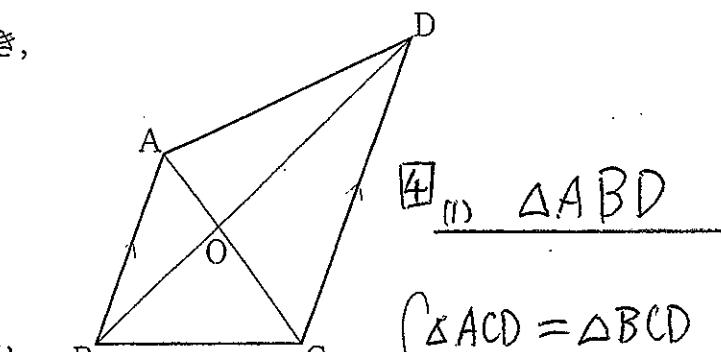
$$(1) \angle BOC = 90^\circ$$

$$(2) AO = BO$$

④ 右の図で、 $AB \parallel DC$ であるとき、
次の間に答えなさい。

(1) $\triangle ABC$ と面積が等しい
三角形はどれですか。

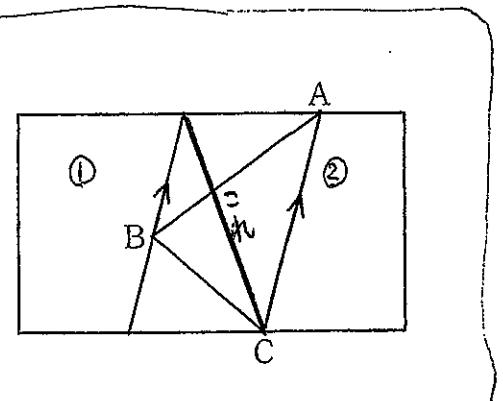
(2) (1)のほかの、面積が等しい
三角形の組を $=$ を使って表しなさい。



△ACD = △BCD
(2) △AOD = △BOC

問II

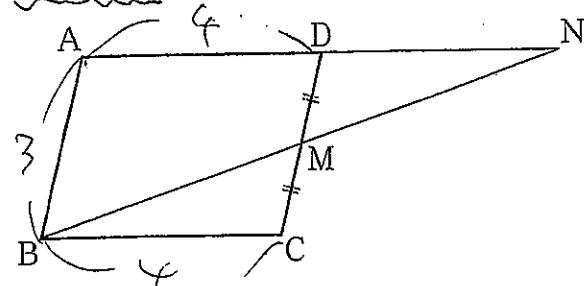
右の図のように、土地が折れ線ABCを境界線として、2つの部分①, ②に分かれています。
それぞれの土地の面積を変えずに、点Cを通る直線で境界線をひきなおしなさい。



一基本の問題

Ⅰ □ABCDの辺CDの中点をMとし、辺ADの延長と直線BMとの交点をNとします。

$AB = 3\text{cm}$, $AD = 4\text{cm}$ のとき、線分DMとDNの長さを求めなさい。



Ⅱ

$$DM = 1.5 \text{ cm}$$

$$DN = 4 \text{ cm}$$